

2016年3月17日(木)建設通信新聞(5)

17年4月に竣工

GLP川島はJFE

シビルで工事着手

グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(GLP、帖佐義之社長)は、埼玉県川島町に計画する先進的物流施設「GLP川島」の建設工事に着手した。設計施工はJFEシビルが担当。2017年4月の竣工を目指している。規模は4階建て延べ約4万9



完成予想

000平方メートル。メザニン(中2階)を追加した場合は延べ約5万4000平方メートルとなる。

1階は土地の高低差を生かして高床低床両方のバースを設置すると同時に、製造メーカーや飲料メーカー向けに2・5メートルのフォークリフトが走行可能な構造にする。2階は天井高を必要としないEコマースやアパレル企業などが入居する場合、後付けによるメザニンの設置により、さらに機能的で効率的なオペレーションが可能となる。保管機能を重視する場合はメザニンを設置せずに7・5メートルの天井高を有効利用できる。

15日の起工式には帖佐社長、JFEシビルの藤井善英社長らが参列し、安全を祈願した。

建設地は首都圏中央連絡自動車道の川島インターチェンジに近い同町上伊草三島888-1の敷地約2・7畝。